2026年度　中央大学法職講座

基礎ゼミ＜刑法・憲法＞募集要項

1. コンセプト

1)基礎ゼミは、①法律の基礎知識(定義・趣旨・要件・効果)の確認、②体系的な理解、③法的思考方法の修得を目的としています。
2)基礎ゼミでは、法職講座オリジナルの「共通レジュメ」を教材として使用し、法的思考を養うのに適した基本的な論点を扱います。基本的な論点を通じ、法的思考の訓練を繰り返し行います。
3)前述「1)②体系的な理解、③法的思考の修得」の観点から、参考図書として基本書を推薦します。
4)講師(インストラクター)は、主に直近の司法試験受験者である本学 OBOG 等が指導します。
5)基礎ゼミを受講する前に「受講資格認定試験(以下「認定試験」という。)」を実施し、合格者のみ基礎ゼミ受講を認めます。認定試験の出題形式は、受講生の達成度に合わせたクラス分けも行うため、「択一問題」で実施します。
6)基礎ゼミの受講は、「**司法試験合格を通過点として、真剣に法律家を目指す方**」に限定いたします。中途半端な気持ちでの受講や度重なる欠席は、他の受講生の迷惑になります。受講するからには真剣な態度で受講してください。
7) 基礎ゼミは少人数・対話形式のゼミを実施するために募集定員を設けております。応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。 **※A コース会員の方は、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞の受講が義務ですが、応募者が募集定員を超えた場合には、A コース会員の方であっても、受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。**
8)基礎ゼミ受講期間中は、ゼミ時間外に個別対応を用意しています。 ①「オフィスアワー」:受講生の疑問点を即座に解消できるよう、ゼミ終了直後の 30 分の間、インストラクターに質問できる時間として「オフィスアワー」を設置しています。 ②「基礎ゼミ専用質問相談コーナー」:ゼミ期間中に、インストラクターから個別指導を受けられる「基礎ゼミ専用質問相談コーナー」を基礎ゼミ実施日程とは別の時間帯に設置します。ゼミの疑問点の解消や答案添削指導、学修計画についてなどを個別にサポートします(1 回 30 分、上限回数あり(刑法3回・憲法3回)、論文面談有の場合 1 回につき 1 通のみ、質問・相談(論文面談含む)の対象は「共通レジュメ」に関するものに限る)。
その他)以下、その他の重要な点です。 ・基礎ゼミ＜刑法・憲法＞は刑法・憲法の2科目一括申込受付となり、どちらか1科目のみを申し込むことはできません。 **・法職茗荷谷研究室 A コース在籍の方は、自動エントリーとなりますので本募集要項による申込手続きは不要ですが、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞を受講する場合は、認定試験を必ず受験してください(書類選考申請者を除く)。未受験の場合は基礎ゼミを受講することができません。**

2. 実施概要

1)実施日程　刑法:全 10 回 2027 年 2 月 1 日(月)～2 月 16 日(火)／憲法:全 6 回 2027 年 2 月 18 日(木)～2 月 26 日(金)

※週 4 日ペースでゼミを実施致します。

茗荷谷キャンパスで基本、対面で実施し、一部日程をオンラインで実施します。「オ」と記載した日程がオンライン形式で実施する日となります。

ハイブリット形式での実施・録画の共有はいたしません。

刑法　第１回		２月 １日(月)	憲法　第１回		２月 18 日(木)
刑法　第２回		２月 ２日(火)	憲法　第２回		２月 19 日(金)
刑法　第３回		２月 ４日(木)	憲法　第３回		２月 22 日(月)
刑法　第４回		２月 ５日(金)	憲法　第４回		２月 23 日(火)
刑法　第５回		２月 ８日(月)	憲法　第５回		２月 25 日(木)
刑法　第６回		２月 ９日(火)	憲法　第６回		２月 26 日(金)
刑法　第７回		２月 11 日(木)			
刑法　第８回		２月 12 日(金)			
刑法　第９回	オ	２月 15 日(月)			
刑法　第10回		２月 16 日(火)			

※オンライン実施日は入学試験等の理由により、教室が確保されておりませんので、教室での受講は一切できません。

2)実施時間　10:00~13:00

3)受講資格　中央大学学部在学生(卒業生・科目等履修生・聴講生除く)

基礎講座＜刑法＞＜憲法＞修了程度の方で認定試験合格者

4)募集定員　187 名(17 クラス)程度

※応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。

※A コース会員の方は、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞の受講が義務ですが、応募者が募集定員を超えた場合は、A コース会員の方であっても、受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない(不合格となる)場合があります。

5)受講料　22,400 円(税込)(別途コンビニ払い手数料)

コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、「法職講座各種お申し込み方法について」(P.6 掲載 QR コード)をご参照ください。

6)講師　司法試験合格者等　※基礎ゼミでは、ゼミ講師のことを「インストラクター」と呼称します。

7)実施方法　原則として次の通りとします。

＜クラス編成＞
双方向のゼミを充実させるために、認定試験によりレベル分けをし、17クラスに編成します。
※状況により、クラスの形態を変更して実施する場合があります。
＜形式＞
・茗荷谷キャンパスで基本、対面で実施し、一部日程をオンラインで実施します(詳細は「2. 実施概要 1)実施日程」参照)。
※状況により、「2. 実施概要 1)実施日程」で指定した日以外でもオンライン実施となる場合もあります。

8)クラス分け発表　2027 年 1 月 22 日(金)10:00(予定)

授業支援システム manaba コース「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」内の「コースニュース」にて発表予定

9)参考図書　クラスのインストラクターから推薦されたものを必要に応じて各自で準備してください。

3. 受講資格認定試験

基礎ゼミは、ゼミの質を確保し、受講者各自の学修効果の更なる向上を図るため、受講資格認定試験を実施し、合格した方(受講資格の基準に達した方)にのみゼミの受講を認めます。会員の方も含め**基礎ゼミの受講を希望する方は、必ず認定試験を受験してください。**
※本試験は、クラス分け試験も兼ねており、成績に基づいて科目(刑法・憲法)ごとにレベル別クラス編成をします。なお、認定試験の結果、同点数が多数の場合は、氏名(フリガナ)の昇順によりクラスを決定する場合があります。少人数制ゼミの適切な運営のため、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※ 試験に合格しても、受講申込手続を完了しないと、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞を受講できません。

なお、**法職茗荷谷研究室 A コース在籍者が認定試験に合格した場合、自動で受講手続きが行われますので手続きは不要です。**

1)応募資格	中央大学学部在学生(卒業生・科目等履修生・聴講生除く) ※なお、今年に実施された予備試験短答式試験合格者の方は書類選考(受講資格認定試験免除)の対象となります。 書類選考希望者は以下リンクの Google フォームへ回答・該当する資料をアップロードの上 11 月22日(日)23:59 までに送信してください。 [アップロードする該当資料]今年に実施された司法試験予備試験論文式試験受験票のコピー ※該当資料を既に法職事務室に提出している方も、下記リンク先の Google フォームで、11 月22日(日)23:59 までに提出してください。資料が揃わないと出願は認められません。 Google フォームリンク:https://forms.gle/uBMR4DZNomRuVA5XA ※全学メールでログインしてください。 ※ご不明点がある場合は送信期限に間に合うように法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へお問い合わせください。

	※受講資格認定試験受験料の要否は申込みをされるゼミの科目・会員であるか否かによって異なります。各科目の募集要項掲載の【手続き要否一覧】でご確認ください。受験料が必要な場合は書類選考申請者であっても、11 月22日(日)23:59 までの受験料の払い込みが必要となりますのでご注意ください。
2)受験申込締切 (受験料入金期限)	2026年 11 月22日(日)23:59 まで ※いかなる理由であっても手続期間後の受験申込手続き(入金)は受け付けられません。 法職茗荷谷研究室 A コース在籍の方は、P.1「1. コンセプト　その他)」に記載とおり、受験申込手続きは不要です。但し、受講するためには、認定試験を受験し(書類選考申請者を除く)、合格する必要があります。
3)受験申込方法	WEB ページ「受講料等申込フォーム」からの申し込みとなります。「4. 受講資格認定試験受験申込方法」を参照してください。
4)試験日程	2026年 12 月18日(金) 試験時間 19:00～20:00
5)実施方法	受講資格認定試験は、受験者が各自で教室にデバイス(PC やタブレット)を持参し、教室内で manaba の小テスト機能を用いて受験する【対面 BYOD 方式(教室受験)】で実施します。 内容を必ず事前に確認し、漏れのないよう準備してください。 中央大学全学授業支援システム manaba 1. 試験概要(教室・持参するもの) ＜試験実施教室＞ 茗荷谷キャンパス法学部教室「3BIG(3W01＋3W02)」 ＜試験当日持参するもの(法職事務室からの貸出は一切いたしません)＞ 1.学生証 2.PC または 7.9 インチ以上のタブレット(試験を受けられるデバイス) 3. 筆記用具(黒のペンまたはボールペン・鉛筆・消しゴム等) (教室内の電源に接続することはできませんが、モバイルバッテリーを持参していただいても構いません) (タッチペン・マウスの利用を希望する場合は、持参いただいても構いません) ※適正な試験実施の確保のため、スマートフォンでの受験は認めません。 2.受験前の事前準備について ① **コース開設**: 12月11日(金)以降、manaba 上に「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」というコースを開設します。受験者は本コースに登録されます。 ② **事前ログイン確認**: 試験実施前までに必ず manaba にログインし、本コースが閲覧できるか確認してください。万が一 manaba へログインできない、または本コースが表示されない場合は、至急法職事務室までご連絡ください。 ③ **コースニュースの確認**: 試験開始前までに本コース内の「コースニュース」ページに随時掲載される「お知らせ(タイトルは適宜変更します)」を必ず確認してください。 3. 試験当日の厳守事項・注意事項 **＜不正行為の防止・デバイスの制限について＞** ・**使用可能デバイス**: 実際に受験(manaba での解答)に使用する**デバイス 1 台のみ**です。スマートフォンなど、それ以外のすべての電子機器は、試験開始前に電源を切って鞄にしまってください。 **※試験時間中に機器の不具合があった場合、試験官に申し出ることで、予備で持参したデバイスへの切り替えを認めます(但し、試験時間の延長はしません)。** ・**タブ・ブラウザの制限**: 試験で使用するデバイスでは、**manaba の試験画面以外のブラウザタブやアプリは予めとじておき、試験中は絶対に開かないでください。指示に従わない場合、不正行為とみなします。** ・**対面での試験監督**:試験中、試験監督者から受験に関するアナウンスをする場合があります。なお、試験内容に関する質問は一切受け付けません。試験中は、教室内の試験監督者が厳正に巡回・監視を行います。不審な画面の切り替えや怪しい挙動(カンニング行為等)があった場合は、いかなる理由があっても不正行為とみなし、その場で答案を無効とします。 **＜電源・端末トラブルに関する免責事項(重要)＞**

・**電源について**：試験会場となる教室には、**各机に対応する電源が設置されていません。**使用されるデバイスの電源残量に注意をしてください。

・**トラブル発生時**：持参したデバイスの電源が試験途中で切れた場合、またはデバイスの不具合・フリーズ等が生じた場合であっても、**法職事務室は一切の責任を負いかねます。**そのことで試験時間等の考慮（時間延長や追試など）をすることは一切ありません。事前の充電や端末の動作確認等は、受験者本人の責任において確実に行ってください。

4. 受験方法について

① **試験開始 15 分前**に、試験監督者より試験に関する重要な説明（口頭アナウンス）を行い、試験時間中使用可能なメモ用紙（問題検討用）を配布します。必ず 15 分前には指定の教室に入室し、各自の端末を起動して着席を完了させてください。

② 問題公開時刻（「5. 試験概要」参照）になりましたら、試験問題及び解答フォームが、manaba「法職講座：基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」内の「小テスト」ページ内にて公開されます。

③ 回答を始める前に、メモ用紙（問題検討用）に受験番号・氏名を記載してください。
短答式試験の受験方法・試験問題文を読み、表示されている選択肢のチェックボックスにチェックを入れて解答してください。すべての解答を終えたら、ページ末の「提出確認」ボタンをクリックします。その後ページが切り替わり最終確認となりますので「提出」ボタンをクリックして解答完了となります。この行程が完了しない場合は未提出となりますのでご注意ください。
なお、解答開始から 1 時間経過するまたは、「解答提出締切時刻」を過ぎると自動で解答終了となり、以降は解答できません。

④ 試験が終了した後、メモ用紙（問題検討用）を回収し、試験監督者より連絡事項をお伝えします。

5. 試験概要（出題内容・出題範囲・参照物の可否）
＜受験必須試験について＞

形式	試験問題	出題数	解答時間	問題公開時刻	解答提出締切時刻	参照物	出題範囲
択一	刑法・憲法	30 問	60 分	19:00	20:00	参照不可	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出題します。

6.その他の注意事項

・問題・答案の非開示：本試験は、問題および答案の返却・開示はいたしません。

・試験中に配布したメモ用紙（問題検討用）は回収し、返却いたしません。

6）受験料

1,300 円（税込）（別途コンビニ払い手数料）
コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、「法職講座各種お申し込み方法について」（P.6 掲載 QR コード）をご参照ください。
※ いったん納入された受験料はいかなる理由であっても返金いたしません。手続きは慎重に行ってください。
法職茗荷谷研究室 A コース在籍の方は、受験料のお支払いは不要です。

7）合否判定方法

基礎講座＜刑法・憲法＞修了程度の学力を有しているか否かを総合的に考慮して判定を行う

※応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない（不合格となる）場合があります。

※A コース会員は、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞の受講が義務ですが、A コース会員も応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない（不合格となる）場合があります。

8）合格発表

2027 年 1 月 8 日（金）10:00（予定）に manaba コース「**法職講座：基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞**」内のコースニュースへ掲載します。
※基礎ゼミ受講手続きに関する詳細は「5. 合格発表・受講申込方法」に後述します。試験に合格しても、受講料が必要な方は受講申込手続（受講料入金）を完了しないと、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞の受講を認めることはできませんので注意してください。

・基礎ゼミでは一般枠でのコース外受講が可能です。詳細は以下をご確認ください。

コース外受講とは：
自分の所属するコースに設置されている科目以外の基礎ゼミを一般枠として申し込みし、認定試験に合格すると他コースの基礎ゼミを受講することができる制度です。申し込みには別途受験料・受講料が必要です。

例:A コース所属の学生が基礎ゼミ＜会社法＞を一般枠で受験・合格し、冬期基礎ゼミは＜刑法・憲法＞ではなくBコースの＜会社法＞を受講する。(両方受講することも妨げませんが、ゼミ実施期間中の負担が非常に大きいため、慎重に検討してください)

※以下の点、よくある質問ですので、以下【手続き要否一覧】にまとめました。ご確認ください。

	法職茗荷谷研究室会員 (会員・ゼミ会員・学研連ゼミ会員)	法職茗荷谷研究室会員　以外
受講資格認定試験の申込(受験料) ※書類選考の場合も含む	不要 ※コース外受講の場合必要	必要
受講資格認定試験の受験 ※書類選考の場合は除く	必要	必要
合格後の受講手続(受講料) ※書類選考の場合も含む	不要 ※コース外受講の場合必要	必要

振替試験

やむを得ない事情により認定試験日に受験ができない方は、以下の詳細を確認の上、申請期間中に振替試験受験の申請を行ってください。

申請方法	①　氏名 ②学籍番号 ③茗荷谷研究室所属有無　④振替希望理由(客観的に受験できないことを証明できる書類必須)が必要となります。以下リンクの Google フォームへ回答・該当する資料をアップロードの上、申請期間内に送信してください。 [アップロードする該当資料]客観的に受験できないことを証明できる書類 Google フォームリンク:https://forms.gle/KyKuW1NuUJDcaKHUA ※全学メールでログインしてください。 **※振替試験日以外での振替試験の設定は一切ございません。** ※法職講座の年間スケジュールは、事前に明示しておりますので、アルバイトや旅行等の個人的な都合による振替試験申請では、受験を認めることはできません。なお、審査結果は個別に通知します。 ※ご不明点がある場合は送信期限に間に合うように法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へお問い合わせください。
振替受験申請期間	2026年 11 月 17 日(火) ～ 11 月 22 日(日)23:59 まで
振替試験日程等	2026年 12 月 19 日(土)11:00～12:00(10:45 集合) ＜manaba コース＞「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞(振替)」 ＜試験実施教室＞上記 manaba コースでお知らせします ＜実施方法＞実施日程・試験実施教室は上記と振替試験用の manaba コースでお知らせする通りですが、実施方法は「3. 受講資格認定試験5)実施方法」でご確認ください。

※振替希望理由により、振替受験が認められない場合もあります。

※振替試験申請締切後、①二親等内の親族の死亡②傷病に限り、認定試験日前日(12 月 17 日)23:59 まで、上記期間外の申請を認めます。状況が分かり次第直ちに法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へ連絡してください。この場合でも、本来の試験日に受験をすることができないことを証明する書類が必要となります。

4. 受講資格認定試験受験申込方法

1)申込期間中に「受講料等申込フォーム」(下記 QR コード)にアクセスし、申し込みに必要な個人情報・支払情報を入力してください。正しく入力できていない場合、申込を受け付けることができません。入力の際は内容にお間違えのないよう入力してください。

受講料等申込フォーム

法職講座各種申込方法について

※申込方法に関する詳細は、法職講座各種お申し込み方法についてを、上記 QR コードからご確認ください。

法職茗荷谷研究室 A コース在籍者は基礎ゼミ＜刑法・憲法＞受講資格認定試験に自動エントリーとなります(認定試験受験のための手続は不要)。12 月 11 日(金)以降、manabaコース「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」に登録されていることを確認してください。

＜フォーム内の「申込内容」欄の選択方法＞

[1]プルダウンより、「法職(茗荷谷)」を選択する。

[2]以下の表を参照し、プルダウンの中から該当の申込内容を選択する。

※いったん納入された受験料はいかなる理由であっても返金いたしません。手続きは慎重に行ってください。

選択する申込内容	42:基礎ゼミ受講資格認定試験　＜刑法・憲法＞

＜「受講料等申込フォーム」に入力するメールアドレスについて＞

必ず「全学メールアドレス」を使用し、お申込みください。

icloud.com 等のドメインは不着・誤着が生じますので使用しないでください。

2)入力したメールアドレス宛に「**【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)**」という件名のメールが届きます。申込いただいた内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報が記載されています。記載内容が申込内容と一致しているか必ずご確認ください。

3)メールに記載してある支払方法に従って、期限までにコンビニエンスストアで**受験料 1,300 円**(税込み)(別途コンビニ払い手数料)をお支払いください。

※領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。
※コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は法職講座各種お申し込み方法について(**P.6 掲載 QR コード**)をご参照ください。
※**いったん納入された受験料はいかなる理由であっても返金いたしません。**申込手続きは慎重に行ってください。
4)お支払完了後、受講料等申込フォームに入力したメールアドレス宛に、入金確認メール(件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」)が届きましたら申込完了となります。
5)申込完了後、manaba コース「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」に登録いたします。試験に関する各種情報を掲載いたしますので随時確認してください。中央大学 manaba　←リンク

※入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。出願受付期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。入金完了後万が一、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。

※受験申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で受験不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。

※ 通信教育部生は、前述に加え、申込期間内に「**顔写真データ(証明写真のように正対していること)**」の提出が必要になります。以下リンクの Google フォームへ回答・「**顔写真データ**」をアップロードの上、申込期間内(2026 年 11 月 22 日(日)23:59 まで)に送信してください。ご提出いただき次第、申込完了となります。

Google フォームリンク:https://forms.gle/KyGYuLDQFJLrCb916

※全学メールでログインしてください。

※ご不明点がある場合は送信期限に間に合うように法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へお問い合わせください。

5. 合格発表・受講申込方法

1)合格発表	2027 年 1 月 8 日(金)10:00(予定) manaba コース「**法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞**」内コースニュースへの掲載
2)受講申込期間 (受講料入金期間)	2027 年 1 月 8 日(金) ～ 1 月 12 日(火)23:59 まで ※ **いかなる理由であっても手続期間後の受講申込手続き(入金)は受け付けられません。** **※ 法職茗荷谷究室 A コース在籍者のうち試験に合格した方は、基礎ゼミ＜刑法・憲法＞受講のための手続は不要です。**
3)受講料	受講料はお申込みの選択に応じて以下のとおりとなります。 申込内容 / 受講料 / お支払額 基礎ゼミ＜刑法・憲法＞受講料 / 22,400 円(税込) / 22,400 円＋コンビニ支払手数料 ※ コンビニでのお支払いの際は、別途コンビニ払い手数料がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関しての詳細は、「法職講座各種お申し込み方法について」(P.6 掲載 QR コード)をご参照ください。 ※ 開講後は理由の如何にかかわらず返金できませんのでご注意ください。受講申込手続きは慎重に行ってください。
4)受講申込手続	以下の手続きは、**認定試験の受験料を納入して認定試験を受験した合格者の方(書類選考含む)**が対象となります。(1)～(3)に沿ってお申し込みください。 (1) 合格発表日当日、認定試験に合格した方には、本試験申し込みの際「**受講料等申込フォーム**」に入力されたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)」という件名のメールが届きます。内容は、お支払い受付番号などのお支払いに必要な情報です。記載内容に誤りがないか必ずご確認ください。 ※認定試験の合否結果は上記のメール着信で確認するのではなく、manaba コース「法職講座:基礎ゼミ受講資格認定試験＜刑法・憲法＞」のコースニュースで必ず確認してください。 (2) メールに記載してある支払方法に沿って、期限までにローソンで入金を行ってください。入金手続きはローソンでしか行えません。 ※ 領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。 (3) お支払完了後、(1)のメールアドレス宛に、入金確認メール(件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」)が届きましたら受講申込完了となります。 ※入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。受講申込期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。入金完了後万が一、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。 ※ 申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までご連絡ください。 (4) 受講者が確定した後、クラス分け発表を manaba コース「法職講座:基礎ゼミ＜刑法・憲法＞」にて開講までにお知らせします。 ※(1)～(3)の手順に関する詳細は「法職講座各種お申し込み方法について」(P.6 掲載 QR コード)でご確認ください。

6. 受講上の注意

1)	クラスごとの manaba コース「法職講座:基礎ゼミ＜刑法＞〇組」「法職講座:基礎ゼミ＜憲法＞〇組」を開設します。必要に応じて、インストラクターがお知らせを掲出する場合がありますので、適宜確認してください。
2)	受講資格の有無に関わらず、教材(「共通レジュメ」など)の他人への譲り渡しは禁止です。
3)	「基礎ゼミ専用質問相談コーナー」の利用方法等の詳細は、クラス分け発表日以降に、基礎ゼミ受講者に対し manaba コース「法職講座:基礎ゼミ＜刑法・憲法＞」でお知らせします。
4)	講座・ゼミ・研究室等の運営に支障をきたす迷惑行為は、申込資格及び受講・会員資格の停止または注意勧告その他の当該行為の支障を排除する措置の対象となり、損害賠償の請求を受けることがあります。

	迷惑行為には、講師等の指示に従わない行為や、他の受講生等に対する著しいハラスメント行為（威圧的な言動、暴言等）等、厚生労働省「カスタマーハラスメント対策企業マニュアル（令和 8 年度改訂版）」においてカスタマーハラスメントに該当するとされる言動及びそれに準ずる言動なども含まれます。
5）	その他緊急のおしらせは、中央大学 Web サイト「法職事務室」、もしくは manaba への掲載をもってお知らせします。各自で確認するようにしてください。

7. 個人情報の取り扱いについて

1）個人情報について、法職事務室では「個人情報の保護に関する法律」及び「中央大学個人情報保護方針（プライバシーポリー）」に基づき、適切に取り扱います。

2）法職講座運営委員会が実施する企画の受講者および法職研究室員の情報は、法職講座運営委員長の許可を得た者のみが閲覧します。
また、合否調査・成績分析・法職講座の教育効果の検証・業務依頼及び指導上の参考とする以外の目的では使用いたしません。

3）優秀者を顕彰することを目的として、試験の成績優秀者の氏名を、茗荷谷キャンパス地下 2 階法職事務室受付前の掲示板に掲出しますので、あらかじめご了承ください。

4）試験の実施に関する業務や各種手続きに関する事項等で、本学学生証の写真を流用する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

以 上

【お問合せ】　中央大学法職事務室（茗荷谷）　℡：03－5978－4153 【窓口受付時間】　月曜日～金曜日　10：00～17：00 ＊ 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「6．受講上の注意 5）」と同様の方法でお知らせたします。	公式 Web サイト（QR）